

# 東はりま甲南会報

第20号

発行  
東播磨甲南会

【事務局】  
〒675-0017  
加古川市野口町  
辰野365-11

行政書士澤本事務所  
澤本 武司 気付

TEL 079-421-1747  
FAX 079-439-2842  
E-mail  
sawamoto@gyosei.or.jp

今年度総会の御案内  
日時●平成29年6月3日(土) 午後5時より  
会場●加古川プラザホテル



左から地域連携センター所長 佐藤教授 長坂学  
長私(411学長室間)

東播磨甲南会  
会長  
二宅 隆宏  
有限会社リサイクルサービス  
取締役 会長  
(総務部 昭和41年卒)

加古川市  
×  
甲南大学  
×  
神戸新聞  
Ⅱ  
何が生まれる!?

昨年1月スタートした地域連携はスピード感を持って進み、その動きは素晴らしく目を見張るものがあつた。昨年6月の岡田康裕加古川市長の甲南大学での講義から始まり、1/14加古川での甲南大学経営学部4ゼミ生(7チーム)による成果報告会は神戸新聞社の全面的バックアップを得、多数の市民を巻き込んで大成功で終えた。

加古川市の白水副市長や担当部長はじめ市の各関連部署の動き、スピードは私の目からみて公務員の動きもあるかに越えていた。甲南大学長坂学長の熱い思いもあり大学側の対応もそれに応えた。地域連携センター(KOREC)が昨年4月刷新、本格的活動に転じたことも幸いした。

熱血漢の学長の後姿を見て私も燃えた。東播磨甲南会の目的・役割の一つは、「大学発展の為に貢献出来ること」。22年目にヤットそれを見つけた。残された人生の全てを注ぐと決意した。



学長 入甲南学園  
理事長  
吉沢 英成

感謝とお願い

東播磨甲南会の皆さま、お元氣にご活躍のことと心よりお慶び申しあげます。  
甲南大学は、神戸新聞社様及び貴会に仲介の労を託していただき、昨年6月加古川市長から講義を提供いただいたり、1/14加古川で学生にアクティブ・ラーニングのプロジェクトを頂戴し、プレゼンの機会までご提供いただくことができました。心より感謝申し上げます。さて甲南学園100周年まで残り2年となりました。100周年



甲南大学 同窓会  
会長  
立野 純三  
株式会社エフエスエフ  
代表取締役社長

東播磨甲南会の会員の皆様、平素は大学同窓会の活動に多大なるご恩恵を賜り厚く御礼申し上げます。甲南大学同窓会設立60周年を迎えます。一人でも多くの同窓生に参加頂けるよう、今「甲南フェスティバル」委員会が中心となり楽しい企画を検討しています。その節は、皆様は是非ご参加頂きたくよろしくお願い致します。

無限の可能性を秘めた若者たちが学べる学園に同窓生として力という目標を掲げ、「一人でも多くの卒業生に同窓会活動に参加して頂く」を合言葉に精力的に活動して参ります。各地甲南会のご協力により評議委員会等の参加人数も増えてまいりました。今年は一甲南大学同窓会設立60周年を迎えます。一人でも多くの同窓生に参加頂けるよう、今「甲南フェスティバル」委員会を中心となり楽しい企画を検討しています。その節は、皆様は是非ご参加頂きたくよろしくお願い致します。

へ向け!そして100周年を越えて!の甲南学園創立100周年記念事業、いま徐々に入進んでいます。MONSが本年9月に竣工、COMに序・破・急のリズムで躍動がはまります。大きな建物のなかには、平生凱三郎が甲南教育に目指して止まなかった「individualization」の個性をひきたす、「independent thinking(自主独立)」、「おもい(思い)」、「interesting(面白い)」、「incentive(インセンティブ)」などの「i」がつばい詰まっています。すでに竣工前からicommonsと呼ばれ期待が膨らんでいます。ぜひ東播磨甲南会の皆様にもicommonsはじめ学園創立100周年記念事業の賑いにご参加。ご支援いただければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

## 甲南大学同窓会 設立60周年記念 東播磨甲南会第25回総会ご案内

- 日時: 平成29年6月3日(土)  
総会 午後5時00分から  
講演会 午後5時25分から  
懇親会 午後7時20分から
- 場所: 加古川プラザホテル・2階  
TEL 079-421-8877  
総会 | まつ・つつじの間  
講演会 | 相生の間  
懇親会 |
- 会費: 男性 6,000円  
女性 4,000円  
※新入会の方は入会金、1万円のみ。  
講演会のみに出席の料は無料となります。
- 服装: カジュアル  
(ノーネクタイ、ジーンズもOK)

### 『甲南大学と地域連携の現状と課題 ~東播磨甲南会に期待すること~』

加古川市 副市長 白 水 伸 英 氏 × 甲南大学 学長 長 坂 悦 敬



池田市総合政策部長  
総務省大臣官舎副企画課長補佐  
在フランス日本大使館一等書記官  
内閣府沖繩復興政策課長補佐  
加古川市副市長に就任



コマツ生産技術研究所 勤務  
ブリッジコンピュータ大学 客員研究員  
大阪産業大学経営学部 教授  
甲南大学経営学部 教授を経て  
学長に就任

コーディネーター: 神戸新聞社 地域連携室長 阪本 浩之 氏



# 加古川「知」を結ぶプロジェクト

## 行政・大学・地元メディアによる 地域課題解決



平成29年1月14日(土曜日) 加古川総合保健センターウエルネジホールにて加古川「知」を結ぶプロジェクト(行政・大学・地元メディアによる地域の課題解決)が開催された。

### 【当日の様子・参加者】

当日は、加古川市総合保健センターウエルネジホールに甲南大学関係者約80名、企業、市関係者や東播磨甲南会会員に加え、新聞広告により一般参加者約30名が集まった。学生たちは、事前に協力企業から提案のあったテーマについてどのようなビジョンや商品開発、営業活動が有効かといったことについて研究し、その結果を発表した。

今回のプロジェクトに協力した企業はいずれも加古川市の企業で千代田繊維工業株式会社、株式会社千代木工、株式会社フラインシステム、栗林食産株式会社、合名会社岡田本家。



### 【発表内容】

千代田繊維工業株式会社については、経営学部西村ゼミ2年生がAからCの3グループに分かれて、それぞれ視点から企業の情報発信による企業ブランド、企業価値の向上について提案を行った。

西村ゼミ2年生Aグループはベルソナ分析という手法を使い、千代田繊維工業(株)の製品の評価、商品開発について検討した。分析で想定した人物の購買傾向やアンケート調査結果から、赤ちゃんブランドの立上げが有効という結果を導いていた。講評では、学生の感性が生かされ良かった。購買層を設定しどういったアプローチをするかを検討すると提案に厚みが出るのではないかなど意見があった。

西村ゼミ2年生BグループはSWOT、クロスSOWTという分析方法を用いて分析し、企業の知名度を上げるキャッチコピーを提案をした。講評では、現在のユーザーから分析した点は良かった。一方で消臭効果などを捨てたのは残念なのではないか。という意見があった。

西村ゼミ2年生Cグループは、CSV分析から分析した結果、ネスカフエのアンバサダー戦略を参考として、人に密着した動画PRについて提案をした。講評では、目の付け所が良い。モニターに近い提案であり、先行事例の目的を調べ

ることにより結果に深みが出るのではないかとといった意見があった。

渡邊ゼミ4年生は(株)千代木工が顧客価値を生む製品を開発・生産することについて提案をした。(株)千代木工が在庫を持たないニッチ市場で活躍していることに注目し、この点についてベルソナ分析を行った結果を発表した。講評では、ビジネスキャンバスモデルは会社全体を正確にとらえており、収益の源泉分析などは良かった。という評価があった反面、望まれている解決すべき点が終わりで見えなかった。という評価がなされた。

三上ゼミ3年生は(株)フラインシステムについて、学生らしくインスタグラムというSNSを使って調査を行い、その結果から魅力的なホームページの作成について提案をした。講評では、SNSでわかることとわからないことを分けて考えると良いのではないかと意見を述べた。

北居ゼミ2年生は栗林食産(株)の商品「米粉の可能性」について、米粉は外国人の認知度が高く、アレルギーが少ない、グルテンフリーでダイエットに効果があるといった点から、販売パッケージの工夫や販売場所の選定について提案を行った。講評では、企業の成り立ちを知り、その延長線にある提案や商品を置いてもらうための具体的な提案があると良かったのではないかと。米粉を使ったパンケーキが他社になのか、などを調べるとよい良い提案となっていたのではないかと。ものがあつた。

西村ゼミ3年生は、(名)岡田本家が醸造している「こだわりの日本酒」の需要喚起について、最近では外飲みが減り、家庭用が増えていること。20歳代から30歳代の女性に日本酒が好きなが多いこととからこの年代層をターゲットにした売込みなどについて提案があった。講評ではブランド価値を外に出していくにはSNSが有効。行政や企業の乾杯を日本

酒でものの良いのではないかと。大学の同窓会での販売を考えてはどうか。などの意見が出された。

各ゼミからの発表の後、審査委員から最優秀賞、加古川市、神戸、甲南大学賞、神戸新聞社賞、特別賞の受賞者が決定された。

最優秀賞は西村ゼミ3年生(岡田本家)、加古川市賞西村ゼミ2年生C千代田繊維工業、甲南大学賞西村ゼミ2年生B千代田繊維工業、神戸新聞社賞は西村ゼミ2年生A(千代田繊維工業)。

特別賞は渡辺ゼミ(千代木工)。

各発表者は、検討の内容もさることながら、プレゼンテーションにおいては発表者の話し方やジェスチャーも審査員に検討成果をアピールするポイントとなつたように感じた。

### 【プロジェクトに至るまでの一歩】

東播磨甲南会三宅会長の尽力が大きかった。本プロジェクトの開催にあたっては、

産官学連携に向け甲南大学と加古川市の連携協定締結について奔走し、平成28年度に開催した第24回東播磨甲南会総会において甲南大学長坂学長と加古川市長水副市長、神戸新聞社阪本地域連携室長とのパネルディスカッションを実現させ、両者の連携協定の協議を大きく進め、今回のプロジェクト開催に至った。





# 加古川「知」を結ぶプロジェクト 成果報告会

## 発表テーマと企業・ゼミ紹介

今回は市内5つの企業が抱えるそれぞれの課題の解決策を、甲南大学のゼミが調査研究しました。本会はその成果について公開プレゼンテーションを行います。

### プロジェクトの流れ



今回の発表会に参加した同窓生からは、学生と企業どちらにとってもよい取組であったと思います。プレゼンに対する審査も褒めるだけではなく、厳しい意見も多くあり、学生にとって成長できる良い機会となったと思います。Mラボが企業の課題解決などに取り組んだ経験のある西村ゼミが賞を独占したことから今回のような取組により学生が成長している証となったのではないかと思います。また、地元企業が元気になり地域経済活動に繋がることが期待したいと思っています。

### ゴルフコンペ

#### 開催のご報告

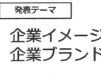


平成28年11月16日 水曜日 小野ゴルフ倶楽部におきまして、参加者10名(1名負傷欠席)による第10回東播磨甲南会ゴルフコンペを開催いたしました。初参加はブルデンシャル生命池袋店、大阪東支社の松林殿さん。

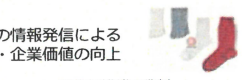


**発表テーマ**  
顧客の用事を片付ける  
ビジネスモデルを考える

**渡邊ゼミ**  
例)千代田工業  
学 部:経営学部  
教 授:渡西 隆徳  
年 次:4年生  
このようにすれば、企業は顧客価値を生む商品を開発・生産することができるとの。その実現のために新設する事業領域を明らかにするとともに、発祥はゼミを主眼点に据えています。



**発表テーマ**  
企業イメージの情報発信による  
企業ブランド・企業価値の向上



**西村ゼミ**  
千代田繊維工業(株)  
学 部:経営学部  
教 授:西村 隆二  
年 次:2年生  
【別冊から学ぶマーケティング戦略】をテーマに、理論研究とフィールド演習との両方を取り入れたマーケティングを学んでいます。今回はチームに分かれて、研究を行いました。

**発表テーマ**  
米粉の可能性  
一新市場開拓に向けてー



**北居ゼミ**  
粟林食産(株)  
業 種:製粉・製粉業  
代 表:粟林 浩造  
所在地:野口町坂井290  
米や大豆などの穀物のプレミックス粉を製造販売しています。特に産地にこだわった米粉を使ったプレミックス粉は、多くのリピーターを獲得する人気商品となっています。

**発表テーマ**  
魅力的なホームページとは?  
ーSNSとの共存を図るー



**三上ゼミ**  
例)ファインシステム  
学 部:経営学部  
教 授:三上 和彦  
年 次:3年生  
企業は消費者行動を考えた戦略をたて、消費者行動は企業の戦略に即算されます。ゼミでは、実践を通して、消費者の購買心理を研究しています。

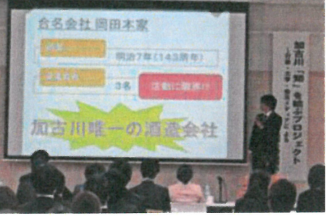
**三上ゼミ**  
例)ファインシステム  
学 部:経営学部  
教 授:三上 和彦  
年 次:3年生  
ソフト開発・Web開発・ホームページ作成及び保守などを行うITサービス会社として活躍している。本会では、最新のマーケティングのノウハウを学ぶ機会があります。

**発表テーマ**  
こだわりの日本酒で  
需要喚起



**西村ゼミ**  
(名)岡田本家  
学 部:経営学部  
教 授:西村 隆二  
年 次:3年生  
創業140年の市内唯一の酒蔵です。下掛けの酒蔵に、100歳を超えたいと志す若手社員による日本酒づくりを行っています。地元商業高校、志願者などとの共同による新製品の開発などにも取り組んでいます。

**西村ゼミ**  
(名)岡田本家  
業 種:清酒製造業  
代 表:岡田 正樹  
所在地:野口町坂井1021  
創業140年の市内唯一の酒蔵です。下掛けの酒蔵に、100歳を超えたいと志す若手社員による日本酒づくりを行っています。地元商業高校、志願者などとの共同による新製品の開発などにも取り組んでいます。



開かれた。意見が

今回の発表会に参加した同窓生からは、学生と企業どちらにとってもよい取組であったと思います。プレゼンに対する審査も褒めるだけではなく、厳しい意見も多くあり、学生にとって成長できる良い機会となったと思います。Mラボが企業の課題解決などに取り組んだ経験のある西村ゼミが賞を独占したことから今回のような取組により学生が成長している証となったのではないかと思います。また、地元企業が元気になり地域経済活動に繋がることが期待したいと思っています。

東播磨甲南会ゴルフコンペ収支の件

項目	収入	支出
参加費	¥5,000×11名 =¥55,000	
賞品代 (参加費のみ)		¥19,008
会食代		¥32,770
ゴルフ場利用費		52円×45名 =¥2,340
書籍印刷代		¥882
合 計	¥55,000	¥55,000

(担当:澤本)

### 平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～  
平成29年3月31日)

- 平成28年 5月 2日 機関紙「東播磨甲南会報」第19号発行
- 平成28年 5月29日 宝塚甲南会総会出席
- 平成28年 6月 4日 東播磨甲南会総会
- 平成28年 6月16日 明石甲南会「定例総会」出席
- 平成28年 7月26日 大板甲南会「定例総会」出席
- 平成28年 8月20日 機関紙「東播磨甲南会報(号外)」発行
- 平成28年 9月23日 明石甲南会「秋の例会」出席

- 平成28年 10月22日 阪神甲南会「秋例会」出席
- 平成28年 11月12日 福井甲南会「創立10周年記念総会」出席
- 平成28年 11月16日 ゴルフ同好会親睦コンペ開催
- 平成28年 11月19日 「オール甲南の集い」出席
- 平成29年 1月14日 加古川「知」を結ぶプロジェクト出席
- 平成29年 2月10日 大板甲南会「新年例会」出席

### 平成28年度会計報告

(平成28年4月1日～  
平成29年3月31日)

入会金(10名)	100,000
臨時会費	248,000
支部援助金	315,096
預金利子	61
寄付	100,000
前年度からの繰越金	598,086
合計	1,361,243

総会費	294,280
機関紙発行・送付費	247,296
他甲南会参加費	49,000
庶務費	10,000
角2形封筒作成等(4,500枚)	98,280
名刺代	4,440
振込手数料・レターパック	2,520
事務所費	500
加古川「知」を結ぶプロジェクト交流費	16,759
次年度への繰越金	638,168
合計	1,361,243

※上記の通り、収支は正確であると認めます。監査人 西尾 淳

### 平成29年度事業計画(案)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

- 平成29年 5月 1日 機関紙「東はりま甲南会報」第20号発行
- 平成29年 6月 3日 総会
- 随 時
  - ・友好支部総会へ表敬訪問・幹事会、役員会
  - ・ゴルフ同好会親睦コンペ開催

### 平成29年度予算(案)

(平成29年4月1日～  
平成30年3月31日)

入会金	40,000
臨時会費	230,000
支部援助金	160,000
預金利子	200
前年度からの繰越金	638,168
合計	1,068,368

総会費用	250,000
機関紙発行・送付費用	170,000
他甲南会参加費	20,000
事業費・庶務費	20,000
出 100周年 寄付金	100,000
次年度への繰越金	508,368
合計	1,068,368

### 東播磨甲南会 役員組織(案) (平成28～30年度)

- 会 長 三宅 隆宏 (S41経営)
- 顧問 渡邊 東 (S40経済)
- 幹事長 栗山 隆博 (S62文)
- 副幹事長 大庫 良一 (S54経済) [筆頭]
- 中尾 知也 (S50法) [総務担当]
- 大庫 俊介 (S46文) [地区担当]
- 松本 浩一 (S49文) [広報担当]
- 会 計 榎谷 有美 (H3経営)
- 監 事 西尾 淳 (S39経営)
- 中川 智章 (S39法)
- 同窓会 本部幹事 富居 雅人 (S62文)

- 〔総務委員会〕
- 委員長 岩崎 泰央 (S62法)
- 副委員長 籠谷 紘義 (S40経営)
- 藤原 武彦 (S60経営)
- 〔地区委員会〕
- 委員長 井奥 貴子 (H3経営)
- 副委員長 丹後 昌博 (S54法)
- 澤本 武司 (H6理)
- 〔広報委員会〕
- 委員長 新濱 義孝 (S62理)
- 副委員長 岸本 明広 (S58法)
- 前田 直 (H1法)
- 渋谷 哲志 (H1法)
- 佐藤 孝洋 (H4法)
- 森 正英 (H26FS)

### 入会のご案内

- 目的…甲南大学同窓会の東播磨支部として、本部及び大学との連絡を密にするとともに会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与する事を目的とする。
- 入会資格…甲南学園卒業生で加古川市、高砂市、加古郡及びその近郊に在住、勤務。
- 入会金…終身会費1万円(初回のみ)
- 入会方法…総会時受付で申し出ていただくか、直接事務局へ。
- その他のご負担…総会・行事等毎に参加者からそのつど臨時会費(実費)を頂きます。

### 編集後記

昨年からは、甲南大学と加古川市神戸新聞社が連携していろいろな取り組みがなされている。本年1月には、甲南大学の学生が加古川市内の企業を訪問し、その企業の市場での認知度の向上、製品の需要喚起方法などについて、製品の視点から提案するという取り組みも行われた。このような取り組みは、学生にとっても企業にとっても新鮮で、そして将来的に成果となって現れてくるとは思っています。今年もこのように一気には咲き、一気に散らないように関係者が継続的な協力関係を築くことが大切ではないかとも思う。今の学生諸君は、自分たちが学生のころと比較することを失礼に感じるくらい熱心で真面目である。いや、そう思える。東播磨甲南会の一員として、微力ながらこれらの取り組みに協力していきたい。

Y S

### 事務局

〒675-0017  
加古川市野口町良野365-11  
行政書士澤本事務所 澤本武司 気付

### 東播磨甲南会

TEL 079-421-1747  
FAX 079-439-2842  
E-mail sawamoto@gyosei.or.jp